

# あの頃の津山

## 舗装前の国道53号と佐良神社

写真提供・江見写真館



写真は、市内一方にある佐良神社の鳥居と現在の国道53号にあたる道路を写したものです。撮影時期は不明ですが、明治時代の道路改修後から戦後の改修までに写されたものと思われます。

この津山・岡山間の道路は明治維新後、道路の改修が進まない状態でした。明治17年(1884)から岡山県令(現在の岡山県知事)を務めていた千坂高雅が、この道路を視察した際、その現状のひどさに驚いたという記録も残っています。そんなこともあってか、明治18年(1885)頃から津山・福渡間の改修工事が、ようやく進みだしました。しかし、国道53号が現在のように入舗装されたのは、昭和37年に開催された第17回国民体育大会(岡山国体)の開催に向けて、県内の道路整備が行われた昭和30年代の中頃でした。

昭和36年9月号の広報つやまでは、佐良山地区の国道53号を走る自動車の写真が掲載され「悪路の名が高かった国道の岡山―鳥取線の佐良山地区の新改装工事は進捗しています」と紹介していて、道路改修への市民の関心の高さがうかがえます。

現在では、道路の幅も広がり、沿道には家やビルが建ったため、当時をうかがわせるものはほぼ無くなってしまいました。佐良神社の鳥居だけは、今も変わらず立ち、人や車の往來を見守っています。



現在の国道53号と佐良神社の鳥居

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

関津山郷土博物館  
☎22・4567



今この原稿を書いているのは1月23日。正月からまだ3週間程しか経っていないのに、もうすでに2ヶ月くらい経っているような気が…。締め切りに追われる生活をしていると時間の流れを早く感じるのでしょいか。こは一度、暖かいスローフードの国にでも行ってみようかな。という夢の話。(W)

1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言いますが、1月は行くを実感しています。充実した日々を送っているということで、嬉しいことだとは思いますが、やっぱり時間が欲しいです。時間があれば何をするか考えると①食べる②寝る③遊ぶ：他が思いつかない。今のままでも良いか。(雨)

最近、注目を集めている津山の鍋料理といえば「そずり鍋」があります。牛の骨の周りの肉をそずった(削った)そずり肉で作る醤油味の鍋です。1月に埼玉県で行われた「ニッポン全国鍋グランプリ」に市内の有志が参加し、出場50団体内9位に入ったそうです。津山の新しい魅力の発信ですね。(修)

### 今月の表紙

弓箭に託す新春の願い  
(津山武道学園稽古始)  
1月10日 津山市弓道場

編集・発行 (毎月10日発行)

津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階)〒708-8501 岡山県津山市山北520番地  
☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます

<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページで

☆津山市のフェイスブックはこちら  
<http://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou>



津山市フェイスブック



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください